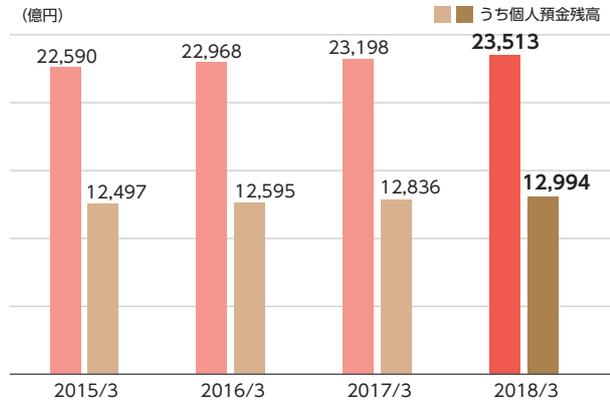


預金等(譲渡性預金含む)の残高(単体)

預金等は、積極的な営業による個人預金の増強に努め、前年同期比+314億円(+1.3%)となりました。



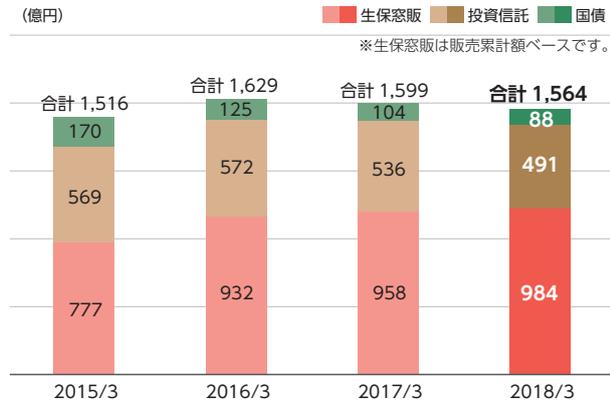
貸出金の残高(単体)

貸出金は、中小企業・個人向け貸出を中心に積極的な貸出に努め、前年同期比+530億円(+3.3%)となりました。



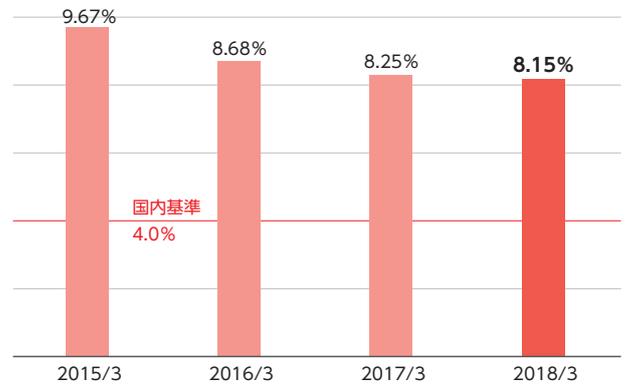
預り資産の残高

好調な相場を受け、資産の売却が増加し、前年同期比△34億円(△2.1%)となりました。



自己資本比率(単体)

2018年3月末の自己資本比率は、8.15%となり、国内のみに支店を持つ銀行の水準である国内基準(4%以上)を大きく上回り、高い健全性を維持しています。



利益の推移(単体)

積極的な中小企業向け貸出や効率的な資金運用に努め、当期純利益としては過去最高益を計上いたしました。



(注) 記載金額は表示している単位未満を切り捨てて表示しております。
また、増減率は表示している数値未満を切り捨てて表示しております。

連結情報 (2018年3月期)

● 主要な経営指標

連結経常収益	44,965 百万円
連結経常利益	9,373 百万円
連結当期純利益	6,102 百万円
連結自己資本比率	8.44%

● 連結子会社 5社

- ひめぎんビジネスサービス(株)
- (株)ひめぎんソフト
- ひめぎんリース(株)
- (株)愛媛ジェーシービー
- ひめぎんスタッフサポート(株)

● 持分法適用非連結子会社

- えひめガイヤ成長産業化支援ファンド投資事業有限責任組合
- 投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド 2013
- えひめアグリファンド投資事業有限責任組合

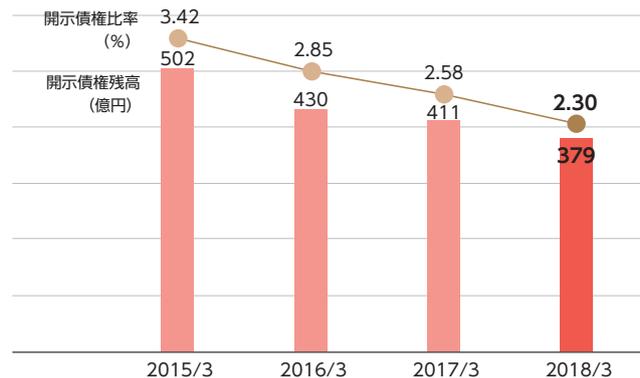
格付

当行は、日本格付研究所 (JCR) から長期発行体格付について「A-」の格付を取得しています。「A」の定義は、「債務履行の確実性が高い」です。

1	AAA
2	AA
愛媛銀行	A (シングル A) ◀ 10段階の上から3番目
4	BBB
5	BB
6	B
7	CCC
8	CC
9	C
10	D

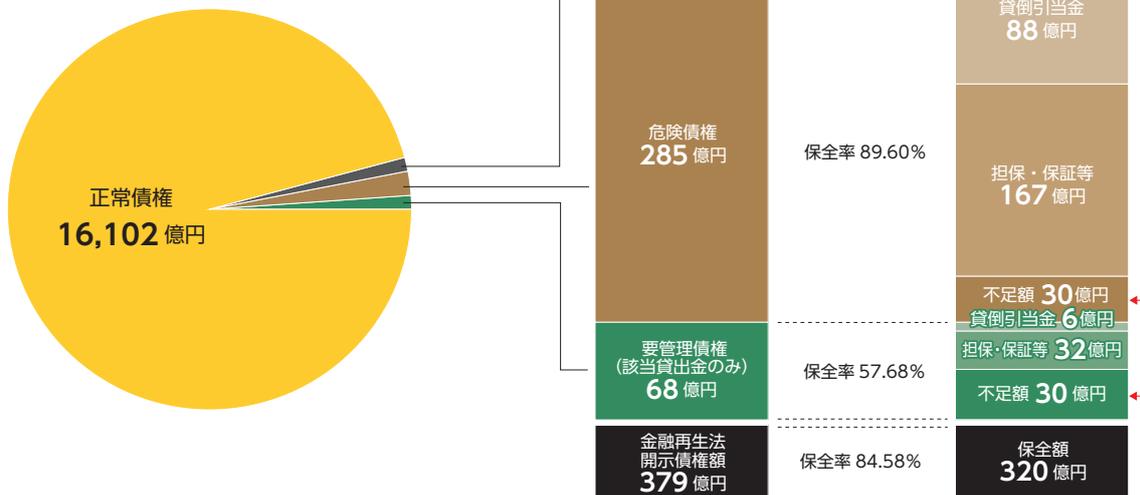
金融再生法に基づく開示債権の残高と比率 (単体)

2018年3月末の金融再生法に基づく開示債権残高は31億円減少し、開示債権比率は2.30% (前年同期比△0.28%) となりました。



金融再生法開示債権の保全状況 (単体)

健全性確保の観点から、積極的に引当処理を実施しています。また、引当されていない部分については、自己資本により十分カバーされています。



(注) 要管理債権の引当は、要管理先に対する一般貸倒引当金。

84.58%が保全されています。
保全されていない59億円は、自己資本にて十分カバーされています。